

広報

ひがしの

188号
12月1日号

特集

東野の地域社会を末永く維持する取り組み

秋の行事の報告「ええとこ」ひがしの「

東野コミュニティセンターのホームページが一新

東野ふれあい写真展の優秀賞・優良賞の発表

東野の人口 1613人 男:821人 女:792人 641世帯
10月1日との比較 総人口:-3人 男:-4人 女:+1人 ±0世帯
令和5年4月1日～10月31日の東野の出生数 1名

東野の絆を絶えささないかぎ



東野歌舞伎保存会

会長 渡邊義郎

東野歌舞伎を

守り抜くことの大切さ

七十歳を過ぎても働かなければならない時代なので老後に余裕がない。自営の農家も少なくなり、農繁期が終わってからの余暇の時間がある方がいない。青年団や婦人会が解散してしまい、つながりが希薄になったことなどから日本各地で伝承文化の存続ができなくなっています。伝承文化ができなくなった次にやってくるのは昔からつながりがあった地域社会の崩壊です。そこで、東野の伝承文化を引っ張ってみえる東野歌舞伎保存会の渡辺会長に伝承文化を末永く継続する秘策を聞いてみました。

地域の結びつきと歌舞伎公演は似ている

歌舞伎の良さは地域のつながりの良さとよく似ていて、演じる側と見る側が一体になって楽しめることです。もっと詳しく言うならば、出演者と裏方と観客が一体になって歌舞伎がつけられるという事です。客からの掛け声や「おひねり」も歌舞伎を盛り上げる大事な一つです。裏方は役者の気持ちを理解して支え、役者は裏方に支えら

ていることに感謝をしながら演じます。観客は演じ手と一体になって掛け声をかけ、タイミングよく「おひねり」を投げます。支え合いながら創り上げる歌舞伎というのは地域社会を維持していく基本が凝縮された世界なのです。

「つなぐ文化」がポイント

地域活性化の危機を感じたことから東野こども園の小さな園児にも歌舞伎を教えています。小学生はもち

ろんのこと、男女関係なくお年寄りまでが歌舞伎役者という限定されたものではなく、裏方も含めて東野歌舞伎にかかわっていただけないかと考えています。こども園と小学校で教え、中学生以降もちよつとでも歌舞伎に興味をもった人たちがオーディションではないですが、かかわっていただく募集ということも考えています。



もつとも大切なのが 楽しみ方を知ること

今年の歌舞伎公演を終わって「歌舞伎の楽しみ方が伝わっていない。」ということが保存会の反省として出されました。掛け声の仕方や「おひねり」の投げ方を始め、講習会を開いたらどうかという提案もありました。講習会を開くことで三味線の弾き方やツケ打ちの仕方、着付けや帯の締め方や化粧の仕方、大道具の作り方などに講習会や講座を広げて行って、歌舞伎を多角的に楽しめるように広げて行くことが大切だと考えています。地域づくりも「楽しみながらつくる」ことで力を合わせられないでしょうか。

歌舞伎を通して 集う場をつくりたい

最後に伝えたいことは、東野は大きな空き家が何軒もあります。そうした空き家を貸していただき、いつでも歌舞伎の稽古や講座、つまり歌舞伎を通して集う場をつくることできないかと考えています。

東野に定住された方たちにインタビュー をしました。

自治会の方のお葬式の手伝いが何日間もあるのはびっくりしました。 30代女性

東野は、ほどよい田舎だから、店が近いし、自然もあって、とても住みやすさがあります。

30代男性

わたしは、おばさんが東野の方だったので、親近感があって住みやすいです。

40代女性

東野は閉鎖的でよそから来た人を受け入れない噂を聞いていましたが、東野の方々は穏やかな方が多くて親切なので安心して住んでいます。「あのよ〜。」など方言には戸惑いました。(笑)

50代男性

東野に来て54年間になるけれど、水路が整っていて畑が作りやすいし、いい人ばかりです。東野の欠点や悪いところを聞かれても思い出せないぐらいいいところです。

80代女性

問い合わせは、**恵那市役所 移住定住推進室**

恵那くらしサポートセンター

電話 0573-26-2111(内線339)



新たな移住者を増やす取り組み

空き家バンク登録制度を知っていますか

恵那市周辺の方々から東野に住みたいけれど土地を購入できない。東野在住の方々からは、高齢者になり後継ぎもいないので土地を譲りたいが、いろいろな制約があるので売ることができないという声を聴きます。東野では空き家も年々多くなっています。

新しく移住される方を入れる迎え入れることも、東野がつながりや絆を継続する鍵になるのではないのでしょうか。

恵那市では空き家や土地の情報をまとめ、恵那市に移住を希望される方に物件情報として紹介する制度があり、空き家バンクに登録された物件を契約すると、改修費の補助も受けられる特権もあります。市内では年間三十件の移住者を向かい入れていきます。東野でも成立した物件があります。仲介業者が入りますので売却や賃貸契約など安心して取引ができます。



がましの

秋の行事 の報告



地域学校協働活動 秋の収穫

10月3日(火)に脱穀を行いました。千歯扱きや足踏みの脱穀機も使って行いました。その後地域講師の人を招いて収穫祭を行いました。こども園や小学校低学年が植えたさつまいもも収穫の後に後日焼き芋を行って、みんなで食べて収穫を祝いました。



みのじのみり祭 ふるさと自慢

みのじのみり祭2日目の9月24日(日)に東野は中山道広重美術館前で新米と野菜の販売とポン菓子の配布を行いました。開店前の午前10時前には多くの方が並び、正午にはほとんどの品物が完売する盛況ぶりでした。ポン菓子を作るための機械の音が鳴り響き、宣伝効果が大いにありました。



東野敬老会

9月18日(祝)の午前10時30分～午後1時まで東野コミュニティセンターで東野敬老会が開催されました。古屋衆議院議員、水野県議、小坂市長、千藤市議会議長や各諸団体の方々を来賓に迎え、手品や歌舞伎の催し物が行われました。出席者の47名は楽しい敬老会を過ごされました。



市民三学東野委員会研修旅行 関ヶ原の地で学ぶ

10月28日(土)に関ヶ原古戦場に大人25名、小学校5・6年生9名の合計34名で研修旅行に行きました。東野を通っていた東山道をポイントに伊勢街道・北国街道の交わっていた街道沿いと陣営跡を現地ボランティアに案内していただきました。歴史資料館にも入りました。



東野歌舞伎公演

10月22日(日)に東野小学校体育館で行われました。歌舞伎保存会や地元の有志、小学校の児童と職員が出演し、入場された315名の方々から声援の掛け声や大きな拍手が飛び交い、たくさんのおひねりが投げられていました。全国でも体育館で行う数少ない歌舞伎公演です。



城ヶ峰神社祭礼

10月7日(土)に保古山の城ヶ峰神社で生産森林組合長、開発振興会役員をはじめ20名が出席して秋の祭礼が執り行われました。中津川の茄子川と1715年から始まった山争いが3年後の1718年に終わり、山境がはっきりした記念に建立されたことを振り返る挨拶を伊藤組合長がされました。



東野ふるさと写真展

東野だけではなく、大井町や中津川市などから42点の写真の応募がありました。東野の自然をテーマにした作品が多くあり、東野の自然の美しさを再発見できる写真ばかりでした。投票総数は149でした。投票結果から優秀賞・優良賞・佳作の受賞者は、1月に表彰式を行います。



恵那東中学校吹奏楽部演奏会

東野には中学校がない? そんな声にお応えして東野の子どもたちが進学する恵那東中学校との関わりをつくるために、11月3日(祝)の午後に恵那東中学校吹奏楽部28名が東野小学校体育館で演奏会を開いてくれました。観客は166名でした。どの曲の演奏も素晴らしく、大きな拍手が送られていました。



劇団なんじゃもんじゃの公演

東野文化祭初日の11月3日(祝)の午前に東野小学校体育館で行われました。101名の観客が入り、自然を大切にすること、自然と共存することの大切さを考えさせられる劇でした。観客を引き込み、観客と一緒に展開される素晴らしい劇でした。



東野リエゾン

「市街地から一番近くで楽しむWRC」というキャッチフレーズで東野を会場に多くのクラシックカーが集い、キッチンカーや地元の売店ができました。約1000名の方が東野に来場しました。車好きの方が遠くから足を運ばれ、東野をアピールできる絶好の機会でした。開催されるのは今年で2年目です。



ふれあい音楽祭

4年ぶりに「ふれあい音楽祭」が復活しました。11月4日(土)東野小学校体育館で行われました。第1ステージは352名、第2ステージは166名、第3ステージは145名の入場客でした。本格的な音楽に東野の子どもたちや住民が接することができる東野の文化の一つになっています。



東野文化祭

10月31日(火)～11月5日(日)までの6日間、東野コミュニティ大会議室で作品展を行いました。平面が210点、立体が64点の274点の作品を展示しました。来場者は園児・小学生が110名、中高生が36名、20・30代が38名、40・50代が73名、60・70代が105名、80歳以上が34名で、全体では393名でした。

ようこそ! 東野コミュニティセンターへ

更新日：2023年10月06日



東野コミュニティセンタートップページ



地域の主な行事の予定と報告

月の主な行事予定と複数のスライド写真と記事で主な行事の報告をご覧ください。

[東野地域の主な行事予定と報告](#)

過去の「広報ひがしの」がご覧いただけます

[広報ひがしの](#)

[令和5年度の広報ひがしの](#)

東野コミュニティセンターからのお知らせや申し込み用紙

[各種お知らせや申込用紙](#)

東野小学校の150年の歩みが写真などでご覧いただけます

[東野小学校開校150周年事業アーカイブ](#)

東野こども園・東野小学校・恵那東中学校のホームページへ

[東野こども園](#)

[東野小学校](#)

[恵那東中学校](#)

施設概要



昭和53年(1978)3月 完成

平成31年(2019)3月 大規模改修完了

鉄筋コンクリート造、2階建、面積1169.87平方メートル

1階 第1会議室、第1和室、図書室、調理実習室、事務室

2階 大会議室、第2会議室、第2和室)

各階にトイレ有り、エレベーター有り

駐車台数 約70台

東野開発振興会事務局併設

東野生産森林組合事務局併設

東野コミュニティセンターのホームページが一新しました。また、新しいメニューやサービスから、各種情報はホームページから。

11月の行事予定表と「東野リエゾン FORUM8・Rally Japan 2023」のポスターが掲載されています。

主なイベントの紹介

詳しい情報を知りたい方は下のPDFをクリックしてください。

- 東野住民ふれあい運動会のチラシ (PDFファイル: 241.5KB)
- 10月22日の東野歌舞伎公演のチラシ (PDFファイル: 316.3KB)
- 11月3日・4日の東野文化祭・音楽祭のチラシ (PDFファイル: 2.2MB)

行われた行事の報告

地域の関係する行事の報告です。簡単な記事とスライドする写真で概要をお知らせします。

9月18日(祝) 東野敬老会

東野コミュニティセンターの大会議室で午前10時30分～午後1時までの2時間30分開催されました。吉原東議議員、水野廣議、小坂市長・千原市議会議員と各団体の方々を来賓に迎え、手品や東野歌舞伎の催し物が行われました。出席者の47名は楽しい敬老会を過ごされました。

月の詳しい予定や行事の様子、チラシを見ることができます

会議や行事などの詳しい日程を見ることができます。各家庭に配布されたチラシをネットで見ることもできます。行われた行事の様子も複数の写真と共に知ることができます。

令和5年

更新日: 2023年09月29日

「つどう、むすぶ、つなぐ、つなぐ」の4つのテーマで令和5年度は広報紙を作成しています。10月からはホームページに行事終了直後に記事を掲載していますので、最新の情報をホームページから知ることができます。

また、広報紙の掲示板で紹介した申し込みなどもインターネットから印刷することが可能になっています。

- 第183号 2月1日発行 (PDFファイル: 4.4MB)
- 第184号 4月1日発行 (PDFファイル: 1.8MB)
- 第185号 6月1日発行 (PDFファイル: 15.1MB)
- 第186号 8月1日発行 (PDFファイル: 13.4MB)
- 第187号 10月1日発行 (PDFファイル: 12.6MB)

創刊当時から現在までの「広報ひがしの」を読むことができます

昭和54年から発行された「広報ひがしの」を見たり読んだりできます。44年間の東野の様子が良くわかります。今年度の「広報ひがしの」もご覧いただけます。

東野コミュニティセンター掲示板

このページから各行事のチラシをご覧ください。チラシなどに付属した申込用紙を印刷して応募することができます。pdfに書き込み編集をしてメールで申し込みや応募もできます。

11月3日～5日の文化祭・音楽祭関係

- 9月30日更新 文化祭出展表名簿(エクセルシート)の編集を有効にして使用 (Excelファイル: 34.0KB)
- 9月30日更新 文化祭展示用の名札カード(word)の編集を有効にして使用 (Wordファイル: 18.1KB)
- 9月30日更新 文化祭展示用カードの見本(書き方を確認することができます) (PDFファイル: 30.3KB)
- New!! ふるさと写真募集要項と申込用紙 (PDFファイル: 233.7KB)
- 文化祭作品募集申込用紙 (PDFファイル: 4.7MB)

各種申込み用紙がネットから出せます Word・Excel版もあります

ふるさと写真展をはじめ、各応募用紙などをネットから出すことができます。エクセルやワードもあり、直接シートに入力することもできます。

市民三学東野委員会 ～歴史のコーナー～

東野のむかし 東野小学校開校150周年特集

市民三学東野委員会では、東野小学校開校150周年を記念して東野小学校の歴史をホームページにまとめることになりました。住民のみなさんの協力で多くの資料が提供されましたので順次このコーナーを充実していきます。

東野小学校の年表

- 東野小学校150周年の年表がご覧いただけます。(PDFファイル: 332.8KB)

東野村の寺子屋の時代

- 江戸時代後期の東野村の寺子屋の時代のことを知ることができます。(PDFファイル: 506.7KB)

東野の方々に当時の様子を聞く(インタビュー動画)

市民三学東野委員会がまとめている「東野アーカイブ」を見ることができます



東野小学校開校150周年を順次まとめているページを見ることができます。動画もあります。小学校3年生から読むことができるように編集を進めています。



優秀賞

阿木川ダムの夜景 恵那市 安藤 秀美



優秀賞

豊作の予感 中津川市 荻山 清和



優良賞

夕暮れ時 中津川市 吉村 緑



優良賞

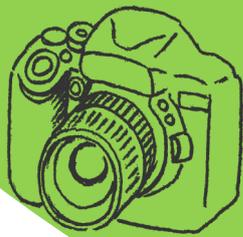
冬から春へ 中津川市 三宅 あや子

東野ふるさと写真展

～上位入賞者の作品紹介～

豊かな自然、観光名所、伝承文化をテーマにした作品が多く応募されました。東野に住んでいない方の応募も多く、改めて東野の自然の素晴らしさや観光名所がたくさんあることが再発見できました。印刷によってコントラストや色合いが実物の写真と多少違いますが、いつもの見慣れた景色も季節や時間帯で大きく変わり、景色が私たちに語り掛けてくれることも変わります。紙面で優秀賞・優良賞の作品をご覧ください。次号の「広報ひがしの」では「ふるさと写真展」の写真を頼りにして、東野の様々な場所を取材します。

次号で佳作の入賞者の発表を行います。



恵那市制20周年記念事業講演会

とき 1月8日(祝) 14時30分～

ところ 恵那文化センター

日本スピードスケートの第一線で長く活躍し、オリンピックの金メダリストの小平奈緒さんが「人とつながる」をテーマに講演を行います。東野振興事務所に20枚チケットがあります。

二つの講演は入場無料ですが、定員がありますので事前の申し込みが必要。詳しくは恵那市役所(26-211)へ問い合わせください。

掲示板

二人の有名人の講演を身近で聴くことができるチャンスです。この機会を見逃さずに恵那文化センターに足を運びましょう。

恵那市SDGs講演会

とき 12月17日(日)

13時30分～

ところ 恵那文化センター

演出家 宮本亜門さんが、「違うから面白い、違うないから素晴らしい」を講演のテーマにして。多様性、ジェンダー、不平等解消のことを講演されます。定員が900名です。